

平成26年度 ハイランド5丁目自主防災活動計画 --- 2014-6-22 防災委員会全体会議で決定

(注) 下線部分は、今年度初出の事項 2014/6/22

	企画・運営グループ	推進委員G第1チーム	推進委員G第2チーム	推進委員G第3チーム	備考	
		総務、情報・広報	救出・消火	援護、避難誘導、給食給水		
全体の活動方針		① 各チームごとの活動の充実を図り、訓練もチーム訓練に注力する ② 各チーム間の連携訓練を行う ③ 家庭内および防災委員会としての非常時への備えの徹底をはかる			・初期活動手順書の作成を目指す	
26年度活動計画	基本計画	1. 居住者の防災意識、防災活動参加意識の強化 2. 居住者自らの減災活動推進 3. チーム活動の積極化推進 4. 災害時用備品、装備品整備推進 5. 行政との調整推進	1. 住民防災意識の向上のための啓発活動の実施 2. 災害発生時の第1チーム初期活動の周知徹底	1. 救出力の向上 2. 消火力の向上	1. 地震発生時における初動体制の確立	<検討課題・研究課題> 地震時避難所運営準備 ・行政との調整 ・オールハイランドの対応 非常時の「水」確保対策 ・家庭では ・5丁目としては ・オールハイランドとして
	重点活動	1. 減災行動マニュアル、防災ニュース、家庭内備蓄見直しなどの啓発活動実施 2. 各チーム活動強化と連携強化策の検討 3. 災害時用備品、装備品整備の見直しと中期計画作成 4. 自主防災指導員の拡大	1. 各種情報の収集・伝達方法の具体策検討・決定 2. 第1チーム訓練の充実 3. ハンカチ運動周知徹底と近隣との連携、協力推進	1. 防災機材の習得訓練 2. <u>消火栓利用(スタンドパイプ)型の消火訓練</u>	1. <u>災害発生初期の活動体制および避難・誘導に関する活動要領の検討を行う</u> 2. <u>支援者との連携による要援護者の安否確認等の活動の検討を実施する</u> 3. <u>これらを訓練で確認する</u>	非常時体制、備品、備蓄品設定の根拠としての災害の想定と、役割の明確化 ・災害規模ケースを想定 ・自治会と行政の役割 ・個人と自治会の役割 <備考> 26年度活動の詳細は各チーム計画を参照
防災訓練		1. 安心安全フェスタへの参加 2. 5丁目防災訓練の実施 3. 各チーム間連携訓練実施	1. 第1チーム訓練 2. 集団避難訓練 3. 5丁目各種防災訓練等を利用した第1チーム訓練および第2、第3チームとの連携訓練実施	1. 防災訓練への参加 2. 第1、第3チームとの連携訓練	1. 自主防災委員会訓練 (1) 第3チーム編成機能訓練 (2) 避難路調査訓練 (3) 一時避難所設営訓練 (4) 本部、各チーム通信訓練 2. 防災訓練 要援護者支援者による安否確認訓練	